

15 ライフル射撃競技実施要綱

1. 日 程 平成 29 年 7 月 1 日(土) センターファイアーピストル
 平成 29 年 7 月 9 日(日) エアライフル、スモールボアライフル、ビームライフル

2. 会 場 (1) エアライフル競技
 スモールボアライフル競技
 ビームライフル競技
 エアピストル競技 } 南陽市ライフル射撃場
 (2) センターファイアーピストル競技 } 県警察学校射撃場

3. 競技種目

種別	種 目	記号	
成 年	エアライフル伏射 60 発競技	10m P60	A
	エアライフル立射 60 発競技	10m S60	B
	エアライフル女子立射 40 発競技	10m S40W	C
	スモールボア・フリーライフル伏射 60 発競技	50m P60	D
	スモールボア・フリーライフル3姿勢 60 発競技	50m 3×20	E
	エアピストル成年男子 60 発競技	AP60M	F
	エアピストル成年女子 40 発競技	AP40W	G
	センターファイアー・ピストル 25m60 発競技	CP60	H
少 年	エアライフル少年男子立射 60 発競技	10m S60JM	I
	エアライフル少年女子立射 40 発競技	10m S40JW	J
	ビームライフル少年男子立射 60 発競技	BR S60JM	K
	ビームライフル少年女子立射 40 発競技	BR S40JW	L
	ビームピストル少年男子 40 発競技	BP 40JM	M
	ビームピストル少年女子 40 発競技	BP 40JW	N

4. 競技方法 日本ライフル射撃協会 ライフル射撃競技規則に準ずる

5. 参加資格 (1) 山形県ライフル射撃協会の登録会員及び山形県ライフル射撃協会にて認められた者。
 (2) 成年種目競技の出場者は平成 10 年 4 月 1 日以前に生まれた者とする。
 (3) CP 競技出場者はピストル公認所持者。
 (4) 少年種別ビーム・ライフル種目、ビーム・ピストル種目に参加できる選手には、平成 14 年 4 月 2 日から平成 15 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生を含むものとする。
 (5) 年少射撃資格者が参加する場合は、当該空気銃の所持許可を受けている年少射撃監督者が帯同すること。

6. 使用標的 (1) エアライフル競技は公式 AR9 号G標的。
(2) エアーピストル競技は公式 AR4号G標的。
(3) スモールボアライフル競技は公式 SB3号G標的。
(4) センターファイアピストル競技は公式 CP25m、1 号及び 3 号標的。
(5) ビームライフル競技は公式 BR10m射撃競技規則に定められたもの。

7. 準拠規則 (社) 日本ライフル射撃協会 競技規則 最新版に準拠する。

8. 参加申込 (1) 別紙により2部作成し、6月12日(月)必着で下記宛送付すること。
(必ず2部提出のこと)

〒994-0013 天童市老野森2-5-2 (株)永沢屋内

山形県ライフル射撃協会

阿部 栄一郎 宛

TEL 023-653-3250(代)

- (2) 参加料は申込書と同時に納入すること。

9. 参加料 本大会に参加する監督、選手の参加料は

- | | | |
|--------------------|---|---|
| (1) 成年1名に付 1,500 円 | } | 参加料 1,500 円(オリンピック募金 250 円、スポーツ振興募金 100 円を含む) |
| (2) 少年1名に付 1,000 円 | | 参加料 1,000 円(オリンピック募金 170 円、スポーツ振興募金 100 円を含む) |

10. 表彰・選考 (1) 各種目の優勝者にはメダルを授与する。
(2) 各種目とも3位まで表彰する。
(3) 東北総合体育大会及び国民体育大会の派遣選手は東北総合体育大会、国民体育大会選手選考会で決定する。各種目の優勝者は全員が派遣されるとは限らない。

11. タイムスケジュール

午前 9時 00 分～	開 始 式
午前 9時 15 分～	銃器・服装検査
午前 10 時 00 分～	競技開始
午後 3時 00 分～	表 彰 式

12. そ の 他 会場、宿泊先でのゴミの分別収集にご協力ください。(持ち帰りを原則とする)

	競 技 方 法										
	種 目	使 用 銃	射 距 離	標 的	本 射 弾 数	本 射 時 間	準 備 時 間: 試 射 方 法	満 点			
A	エア・ライフル	伏射 60 発	10 m	日本ライフル射撃協会公式エア・ライフル 9G 号標的	本射弾数は 60 発とする。	本射:50 分。	準備時間は 15 分間とし、 試射を含む (試射段数は 無制限)	600 点			
B ・ I		立射 60 発		同上	同上	本射弾数は 60 発とする。			本射:1 時間 15 分。	同上	600 点
C ・ J		立射 40 発		同上	同上	本射弾数は 40 発とする。			本射:50 分。	同上	400 点
F G	エア・ピストル	60 発 40 発	10 m	日本ライフル射撃協会公式エア・ピストル 4号 G 標的	本射弾数は 60 発とする。 本射弾数は 40 発とする。	本射:1 時間 30 分。 本射:1 時間	同上	600 点 400 点			
K		立射 60 発		日本公式 10m ビーム・ライフル射撃競技規則に定められたもの	本射弾数は 60 発とする。	本射:45 分。		同上	600 点		
L M N	ビーム・ライフル	立射 40 発		日本公式 10m ビーム・ライフル射撃競技規則に定められたもの	本射弾数は 40 発とする。	本射:30 分。 BPD 種目は、 45 分。	同上	400 点			
D	スモールボア・ライフル	伏射 60 発	50 m	日本ライフル射撃協会公式スモールボア・ライフル 4G 号標的	本射弾数は 60 発とする。	本射:50 分。	同上	600 点			
E		三姿勢 60 発		同上	同上	同上			本射:1 時間 45 分。	同上	600 点
H	センターファイア・ピストル	60 発	25 m	日本公式センターファイア・ピストル射撃競技規則第 3 条に定められたもの	日本ライフル射撃協会公式センターファイア・ピストル 25m1 号	本射 30 発とし 1 回 5 発ずつ 射撃する。	精密射撃・ 速射の順に 射撃する。	600 点			
				上記 3 号 標的	速射	同上			本射 5 発を 6 分以内に射撃 する。試射は 本射前、本射 に準じて行う。		
						本射 5 発を 1 シリーズとし 1 回 3 秒で 7 秒 間隔に 5 回あ らわれる標的 に各 1 発ずつ 射撃する。試 射は精密射撃 に同じ。					